



平成24年7月30日

肉用牛を担保としたABL（動産担保融資）の取り扱い開始について

筑波銀行（頭取：藤川 雅海、本店：茨城県土浦市）は、株式会社千葉県食肉公社（社長：岩渕 行雄、本社：千葉県旭市）との間で、同社に肉用牛を出荷する畜産経営者を対象とした「肉用牛Asset Based Lendingに関する協定書」を締結しABLの取り扱いを開始いたしますのでお知らせいたします。

今後とも、多様化するお客さまの資金調達ニーズに対応していくことで、地域経済の発展に貢献してまいります。

1. 協定内容

協定書	肉用牛Asset Based Lendingに関する協定書
内容	当行と株式会社千葉県食肉公社が包括的な協定を行うことにより、畜産経営者に対してABL手法を柔軟に取扱うことが可能になります。 本協定における当行と株式会社千葉県食肉公社の主な役割は以下の通りです。 (1) 当行の役割 肉用牛を出荷する畜産経営者に対して、肉用牛を担保とする融資（ABL）を行います。 (2) 千葉県食肉公社の役割 担保牛の肥育状態の確認、担保牛の出荷代金の管理、畜産経営者デフォルト時の担保牛の肥育・処分への協力などを行います。

2. 株式会社千葉県食肉公社の企業概要

代表者	代表取締役社長 岩渕 行雄
本社	千葉県旭市鎌数6354-3
事業内容	畜産物の集荷、荷受、と畜、解体処理、販売事業 ほか
概要	平成8年設立。千葉県下の食肉流通の基幹センターとして、品質向上と衛生管理の徹底により、安全・安心・新鮮な食肉の提供に努めている企業です。

3. ABL（アセット・ベースト・レンディング／動産担保融資）について

ABLとは、企業の事業そのものに着目し、商品在庫や機械設備など事業収益資産を担保として活用する融資手法です。不動産担保等に頼らない資金調達手段として近年注目されています。

以上

報道機関のお問合せ先 筑波銀行 総合企画部広報CSR室 田村 内線3730 TEL 029-859-8111
--

ABL 協定イメージ

